

ぎがしり月報

加古川市議会事務局

内線:3721 ~ 3723 平成19年6月1日 416

5月21日、各常任委員会を開催

総務常任委員会

～報告事項～

平成19年度水防訓練について

理事者から「6月3日(日)午前9時30分より、防災センター北側の加古川左岸河川敷において、水防体制の連携強化並びに関係者の水防技術の習熟を図ることを目的とした水防訓練を実施することとした。国土交通省、陸上自衛隊、東播磨県民局、加古川警察署、兵庫県消防防災航空隊、自主防災組織、市消防団、市、及び消防本部の9機関、約460名が参加する予定で、台風の接近に伴う集中豪雨を想定し、住民に対する避難勧告や誘導、装備及び資器材を駆使した避難者、負傷者の救出救護等、被害の拡大防止のための災害応急対策訓練を実施する」との報告がありました。

加古川市功労者表彰について

第2回定例会案上程予定案件について

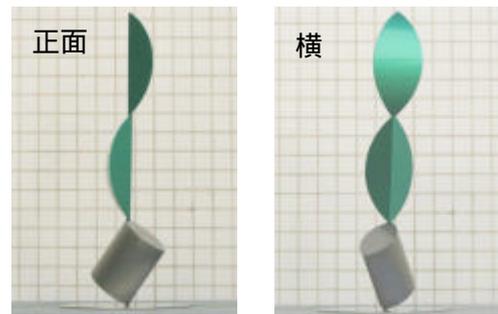
(総務部、税務部)

建設水道常任委員会

～報告事項～

加古川駅南広場モニュメントの決定について

理事者から「JR加古川駅南広場の整備に伴い、公募していたモニュメントのデザインが、市民投票の結果、投票総数5,373票(有効投票数5,219票)のうち最多の997票を獲得した大阪府吹田市、生形貴春さんの「水の記憶/源流」に決定した。ステンレススチール製でウレタン塗装し、実物は高さ約6.8メートル、幅約2メートル、奥行き約1.6メートルとなる。駅南広場への設置は12月中旬の予定である」との報告がありました。



【モニュメント設置決定作品 水の記憶/源流】

鶴林寺周辺地区景観形成地区の指定について

理事者から「鶴林寺周辺地区については、歴史的資源の保全とそれに配慮した良好な居住環境の形成を図るべき地域に位置付けられ、景観まちづくり条例に基づく初の景観形成地区の指定に向け、取り組んできたが、このたび、景観形成の地区指定・方針・基準を決定した。今後、建築物、工作物等の新築・改築・増築あるいは色彩の変更、広告物の表示については、景観形成基準の制限を受けるため、事前の届け出が必要となる。また、道路や柵など公共施設の整備については、住民と協議し、地区にふさわしい整備案を策定する」との報告がありました。

三木鉄道について

理事者から「三木鉄道の存廃問題についての臨時株主総会が、5月18日三木市役所で開催され、賛成多数で鉄道事業の廃止が議決された。会社側から、平成19年度末の廃止に向け6月中に国土交通省へ廃止届が提出される予定であり、代替バス交通や財産処分の協議などが急務であるとの報告があった。本市としても、市民の利用もあることから、現行のサービスを損なわないよう代替バス路線の決定など、三木市、兵庫県と十分協議していきたい」との報告がありました。

エレベーターの緊急点検について

理事者から「4月に起きた東京の六本木ヒルズ森タワーのエレベーター機械室火災は、ワイヤーロープの一部破損が原因であり、定期検査で見落とされていた可能性がある」と指摘されている。これを受けて、その検査業者である日本オーチス社に対し、同社が定期検査を行っているエレベーターの緊急点検を指示した。その結果、対象となった市内の74基については、すべて異常はなかった」との報告がありました。

「加古川市自転車等の放置の防止に関する条例」の施行状況について

福祉厚生常任委員会

～報告事項～

地域密着型サービス提供事業者の公募について
委員から、平成18年度、19年度の公募では5圏域において、地域密着型サービス提供事業者が未決定であり、平成20年度で再募集となった理由について質問したのに対し、理事者から「平成18年度から始まった制度であり、事業の採算性が不明確であること、また、圏域内に用地の確保が求められることなどの理由により、応募がなかったものと考えている。今後も応募がない場合は、平成21年度からの第4次事業計画に向けた介護保険事業計画の策定委員会において、事業のあり方について考えていきたい」との答弁がありました。

市民病院手術棟増築工事の進捗状況について



5月30日、基礎工事中の現場を視察し、市の施設で初めて設置される免震装置のダンパー（写真）な

どの説明を受けました。

平成19年度保育園入園承諾状況について

新クリーンセンターの火災事故について

文教経済常任委員会

～報告事項～

市内学校園等のエレベーターについて

理事者から「日本オーチス社製のエレベーターが設置されている学校園等8施設8基において緊

急点検を実施した結果、すべて異常はなかった。今後は、他社製のエレベーターも含めて月1回の定期点検と年1回の法令点検を的確に実施していく」との報告がありました。

平成19年度「トライやる・ウィーク」実施について

理事者から「今年で10回目を迎えるトライやる・ウィークを、前期は6月4日から8日まで、後期は11月5日から9日までの日程で実施する」との報告がありました。

委員から「10回目を迎え、マンネリ化しないよう地域との連携を図り、実のある内容にしてもらいたい」との要望がありました。

競輪事業訴訟の進捗状況について

教育改革重点行動計画について

～質問事項～

行政事務委託料について

5月25日、特別委員会を開催

神戸製鋼所等環境汚染問題調査特別委員会

～報告事項～

環境対策連絡会について

理事者から「5月22日に開催された環境対策連絡会において、神戸製鋼所から環境対策の進捗状況について報告があった。新たに対策がとられたものは、天気予報の活用による発じん防止対策の導入であり、風速が5m/秒以上になると予想される時刻の2時間前に強風注意報を発令し、原料ヤードへの散水等を強化することであった」との報告がありました。

中間報告（案）について

来加状況（5月）

8日（火）山形県天童市議会 7名

（開発許可制度の運用について）

*** 6月の行事予定 ***

5日（火）第2回定例会（第1日：一般質問）

6日（水） " （第2日：一般質問）

7日（木）各常任委員会

8日（金）神戸製鋼所等環境汚染問題調査

特別委員会

13日（水）第2回定例会（第3日）